

医用画像表示モニタ CL-S200・CL-S300

香川大学医学部附属病院 様（香川県木田郡）



“i3 シリーズ” モニタ CL-S200・CL-S300 合計 189 台大規模リプレイス ～快適な読影環境の構築へ～

香川大学医学部附属病院は、1983 年に開設された国立大学法人香川大学医学部附属の大学病院で、香川県にある唯一の大学病院です。2017 年 12 月に当社の医用画像表示モニタ（以下、医用モニタ）の新ラインアップ“i3 シリーズ”モニタを導入し、運用開始後約 1 年が経過しましたので、導入後の効果について伺いました。

導入の背景

香川大学医学部附属病院では 2009 年より当社医用モニタ “i2 シリーズ” を導入・運用しています。2011 年から病院の再開発が開始され、南病棟と新手術棟が新築、放射線部も改修されました。“i2 シリーズ” 導入以来、当社医用モニタの運用実績とサポートをご評価の上で、今回の医用モニタ更新も引き続き当社製品を選んでいただき、2017 年 12 月にリリースした“i3 シリーズ”の 200 万画素 21.3 型カラー液晶モニタ（モデル名：CL-S200）と 300 万画素 21.3 型カラー液晶モニタ（モデル名：CL-S300）合計 189 台を導入することとなりました。

導入システム

- ・ 200 万画素 21.3 型カラー液晶モニタ CL-S200 150 台
- ・ 300 万画素 21.3 型カラー液晶モニタ CL-S300 39 台

- モダリティ機器とのマッチングを考慮した新キャビネットにより、院内環境と調和する高いデザイン性を実現
- 当社独自のダイナミックガンマ機能（特許第 6277984 号）により、さまざまな医用画像に適した階調表示を実現
（モノクロ画像は DICOM Part14、カラー画像は Gamma2.2 で表示）
- 各種センサー機能の搭載により、更なる省エネ・利便性の向上を実現
- XYZ トラッキングを含むカラーマッチング技術により、同一モデルであれば自由な組み合わせでペアリングが行える運用性の向上を実現



i3 for Medical Imaging
SERIES

導入の効果

放射線部 主任（院内）放射線技師 三木章弘氏に導入の効果を伺いました。

【読影環境について】 ～マルチモダリティ環境の構築にダイナミックガンマ機能が有効～

Q：医用モニタの選定では、どのようなところを重視されていますか。

A：医用画像の多くの割合を占めるグレースケール画像を適切に表示できること、GSDFの階調特性に対応していること、内視鏡画像をはじめとするカラー画像の表示を適切に表示できることが望ましいです。また、画像の色調や階調を適切に表示できることも重要です。その他には、必要に応じてキャリブレーションができることや、ネットワークを利用して効率良くモニタの管理ができること、輝度や接続方法、院内各所で設置・運用する上で電源アダプタが内蔵されていることも重視しています。

Q：i3 シリーズモニタ（CL-S200、CL-S300）の診断画像の見易さと画質についてはいかがでしょうか。

また、当社特許技術であるダイナミックガンマ機能の使用感も教えてください。

A：モノクロ画像、カラー画像ともに階調が適切に表示できています。ダイナミックガンマ機能については、実際に消化器や呼吸器専門の内視鏡医にもダイナミックガンマ機能の ON/OFF 状態で内視鏡画像を見比べてもらいましたが、ダイナミックガンマ機能が ON 状態での画像表示の方が支持されました。ダイナミックガンマ機能により、マルチモダリティ環境の構築が実現できるようになったと思います。

【設置環境について】 ～スリム化により配置やレイアウトの自由度が広がる～

Q：デザイン等について、実際に i3 シリーズモニタを使ってみた感想を教えてください。

A：モニタ本体がスリム化されたので、以前に比べて大変設置しやすくなりました。横から見た時の筐体の薄さは部内外でも好評です。

Q：i3 シリーズモニタでは従来の i2 シリーズモニタに比べ、省スペース化を実現しています。

導入後作業スペースは広がりましたか？

A：スタンド幅が随分小さくなったので、周辺機器や小物が置きやすくなりました。スリム化したことにより重量が軽くなったので、持ち運びの負担はとて軽減されました。以前よりもモニタを動かしやすくなったので、配置やレイアウトの自由度が広がりました。

Q：モダリティ機器や院内環境とマッチするよう、モニタの背面色にグレイッシュホワイトを採用しましたが、いかがでしょうか。

A：背面色によって重厚感が軽減され、圧迫感も少なくなりました。また、清潔感もあり、設置環境に馴染んでいます。

ありがとうございました。



User's Profile



香川大学医学部附属病院は、高度、先進医療を提供する「特定機能病院」として、急性期医療や高度な医療を担うとともに、香川県の基幹病院として地域の医療機関と連携し、紹介、逆紹介を推進し、円滑かつ効率的な医療の提供、患者サービスの向上を目指しています。

香川大学医学部附属病院

<http://www.med.kagawa-u.ac.jp/hosp/>

本製品に関するお問い合わせ

株式会社 JVCケンウッド

ヘルスケア事業部 営業部

【本社】〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12 TEL:045-450-1890 FAX:045-450-1926

【大阪】〒553-0002 大阪府大阪市福島区鷺洲1-11-19 大阪福島セントラルビル5階 TEL:06-6442-3171 FAX:06-6442-3182

http://www3.jvckenwood.com/pro/healthcare_sys

D/HCTJJ1903000B 2019年3月作成